



Infoprint 250

操作員の手引き

本書をお読みになり、本書がサポートする製品をご使用になる前に、viiページの特記事項を必ずお読みください。

第2版 2001年8月

このマニュアルは、製品の改良その他により適宜改定されます。

© Copyright International Business Machines Corporation 2001. All rights reserved.

目次

特記事項	VII
本書のオンライン・バージョンのご使用条件.....	VII
商標.....	VIII
情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）表示.....	VIII
安全に正しくお使いいただくために.....	IX
絵表示について.....	ix
注意の注記.....	x
危険の注記.....	xi
注記.....	xii
まえがき	XIII
本書について.....	XIII
用語.....	XIII
表記の規則.....	XIII
関連資料.....	XIV
第1章 INFOPRINT 250 プリンターについて	1
プリンターの特徴.....	1
装置のサイズと質量.....	2
プリンターの構成.....	2
プリンターの設定.....	2
用紙の定義.....	3
各部の名称.....	4
プリンターの外観図.....	4
プリンターの内部図.....	6
用紙経路.....	7
廃棄トナー回収バッグ.....	8
ユーセージ・カウンター.....	8
プリンターの仕様.....	9
印刷速度.....	9
用紙仕様.....	9
印刷可能範囲.....	10
環境仕様.....	11
月間使用量.....	12
最小スペースについて.....	13
第2章 操作の概要	14
操作員の作業.....	14
通常操作（印刷可能状態）.....	15
操作員介入（停止状態）.....	16
保守の連絡手順.....	16
第3章 操作パネル	17
プリンターの操作パネル.....	18
ディスプレイ.....	18
操作パネルのスイッチ.....	19
ライト.....	21

PF, ST パネル	22
<i>PF, ST</i> パネルスイッチ	22
操作モード	23
印刷モード	23
メニューモード	23
キーボード機能の使用	27
第 4 章 操作及び印刷	30
プリンターの電源オンおよびオフ	30
プリンターの電源オン	31
プリンターの電源オフ	31
プリンターの遮断と再始動	32
プリンターの遮断	32
プリンターの再始動	32
LAN 接続機構の使用可能および使用不可	33
状態メッセージの説明	34
印刷ジョブの開始	35
印刷の中断	35
印刷ジョブの取り消し	35
オフライン印刷ジョブ	36
ヘルプ・ページの印刷	36
構成の印刷	37
テスト・サンプルの印刷	38
オフライン印刷ジョブの取り消し	38
用紙の定義	39
新規用紙定義の作成	41
用紙の変更	43
用紙の削除	44
現在設定されている用紙定義の表示	45
用紙の選択	46
パワー・スタッカーでの用紙長さの確認及び設定	47
用紙の張り具合の確認と調整	48
用紙のロード	49
パワー・スタッカーからの用紙の取り出し	54
用紙取り出し手順	54
印刷濃度の調整	56
印刷位置の確認	57
印刷位置のテスト	58
印刷位置の調整	59
IPDS モード	59
APW/APPW モード	60
パスワードの変更	61
初期主操作員パスワードの設定	61
主操作員パスワードの変更	61
プリンター情報	62
プリンター情報項目	62
装置情報の表示	62
構成の印刷	63
第 5 章 操作上の問題の取り扱い	64

点検の取り扱い.....	64
点検の表示.....	64
点検の確認.....	64
点検の解除.....	65
エラーコード.....	66
用紙ジャムの除去.....	70
用紙の停止位置の確認.....	72
印刷品質の問題.....	73
突発的な故障.....	74
第 6 章 プリンターの保守.....	75
サプライ用品の保管に関する一般的なガイドライン.....	75
トナーカセットの交換.....	76
廃棄トナーバッグの交換.....	78
現像剤（デベロッパ）の交換.....	80
印刷の確認と装置の清掃.....	83
印刷品質の確認.....	83
プリンターの清掃.....	84
第 7 章 IPDS モードの構成.....	86
システム構成設定の流れ.....	87
IPDS システム構成.....	87
接続機構の構成.....	88
TCP/IP システム.....	90
トークンリング接続機構 - 構成情報.....	91
トークンリングTCP/IP 接続機構 - 構成情報.....	93
トークンリングSNA 接続機構 - 構成情報.....	95
イーサネット接続機構 - 構成情報.....	98
IPDS 接続機構のセットアップ.....	100
プリンター構成.....	102
プリンター構成パラメーターの入力.....	104
アプリケーションおよびユーティリティー - IPDS.....	104
フォント管理 - IPDS.....	106
IPDS 構成.....	107
第 8 章 APW / APPW モードの構成.....	111
データストリームの種類.....	111
特徴.....	112
接続機構.....	113
操作パネル設定.....	113
メニューモード.....	113
操作上の注意と問題判別.....	114
留意事項について.....	114
APW/APPW エラーコード.....	116
SCS システムの構成.....	121
システム構成設定の流れ.....	122
SCS システム構成.....	122
接続機構の構成.....	123
Telnet5250 接続の概要.....	125
Telnet5250 接続機構のセットアップ.....	126

AS/400 システム構成例.....	128
アプリケーションおよびユーティリティー	129
ユーザー定義文字.....	131
SCS 構成.....	134
IPDS / SCS の切り替えについて	136
接続機能の有効.....	136
IPDS を無効 有効.....	136
IPDS を有効 無効.....	137
SCS の無効 有効.....	137
SCS の有効 無効.....	138
第9章 用紙の詳細仕様	139
用紙の基本的仕様.....	139
用紙サイズ/質量.....	139
用紙の地色.....	139
用紙のミシン目.....	139
用紙のスタック傾斜.....	141
用紙送り穴.....	142
バインダー穴、コーナーカットの制限事項.....	143
穴あけ禁止領域.....	144
印刷可能範囲.....	145
印刷禁止領域.....	146
事前印刷帳票.....	147
事前印刷帳票で使用するインク.....	147
事前印刷時の注意事項	147
帳票の設計.....	148
その他の注意事項.....	149
付録.....	150
SCS 各モードの仕様について.....	150
SCS 文字セット.....	153
用語集.....	165
索引.....	172

特記事項

本書において、日本では発表されていない IBM 製品（機械およびプログラム）、プログラミングまたはサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、弊社がこのような IBM 製品、プログラミングまたはサービスを、日本で発表する意図があることを必ずしも示すものではありません。本書で、IBM ライセンス・プログラムまたは他の IBM 製品に言及している部分があっても、このことは当該プログラムまたは製品のみが使用可能であることを意味するものではありません。これらのプログラムまたは製品に代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない機能的に同等な他社のプログラム、製品またはサービスを使用することができます。ただし、IBM によって明示的に指定されたものを除き、これらのプログラムまたは製品に関連する稼働の評価および検証はお客様の責任で行っていただきます。

IBM および他社は、本書で説明する主題に関する特許権（特許出願を含む）商標権、または著作権を所有している場合があります。本書は、これらの特許権、商標権、および著作権について、本書で明示されている場合を除き、実施権、使用权等を許諾することを意味するものではありません。実施権、使用权等の許諾については、弊社に、書面にてご照会ください。

本書のオンライン・バージョンのご使用条件

弊社は、お客様に対して以下のことを許諾します。

本媒体に収められた文書（IBM プログラムを除く。以下、「資料」という）をお客様の社内使用のために複製し、改変し、印刷することができます。ただし、資料のすべての複製物上には、全文複製か部分複製かを問わず、著作権表示、すべての注意書きのほか必要な表示をそのまま複製するものとします。

上記の条件に違反があった場合は、本使用权は終了するものとします。この場合、お客様は、ただちに複製物のすべてを破棄し、本媒体を弊社に返却するものとします。

商標

次の用語は、米国および他の国における IBM Corporation の商標です。

AFCCU および Advanced Function Common Control Unit

AFP および Advanced Function Presentation

AIX®

AIX/6000

AS400

BCOCA および Bar Code Object Content Architecture

IBM®

Infoprint®

IPDS および Intelligent Printer Data Stream

OV または Office Vision

PSF および Print Service Facility

情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）表示

情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）表示

電波障害自主規制届出装置の記述



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

安全に正しくお使いいただくために

この製品を安全に正しくお使いいただくために、このマニュアルには安全表示が記述されています。
このマニュアルを保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について

あなたとあなたの周りの人々への危害および財産への損害を未然に防止するために、このマニュアルおよびこの製品の安全表示では、以下の絵を表示しています。

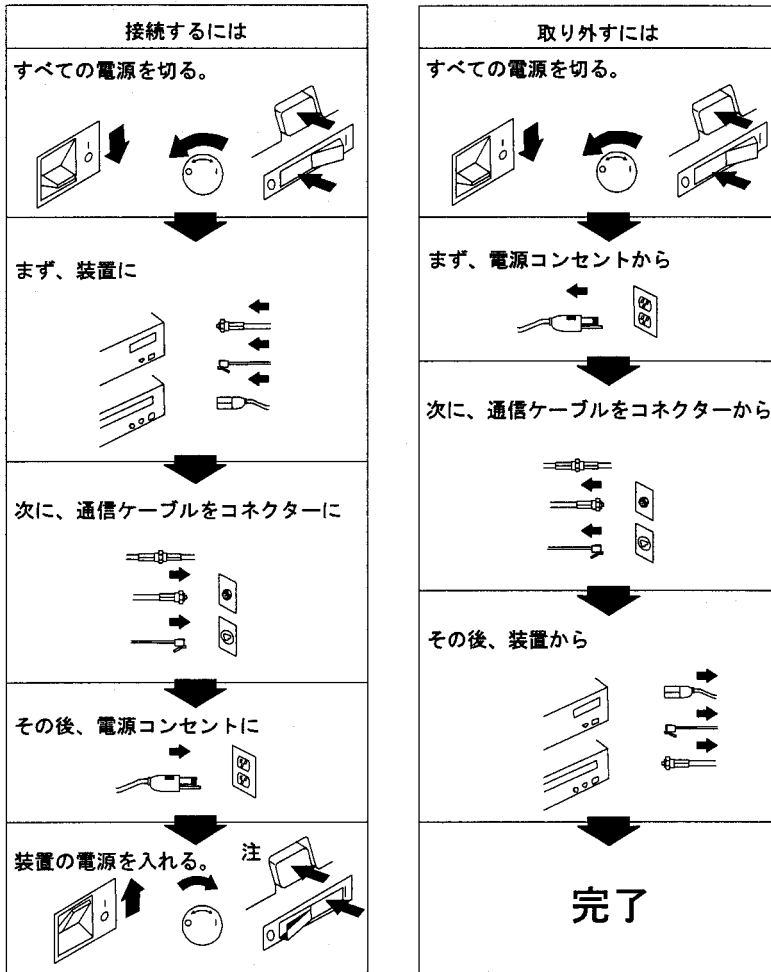
 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

危険

- この製品を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- この製品の構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。
- 電源プラグをコンセントに接続する前に、コンセントが正しく接地されており、正しい電圧であることを確認してください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が製品の内部に入ったときは、すぐに製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

危険

- ケーブル類の取り付け、取り外し順序。
電源コード、電話ケーブル、および通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。装置を設置、移動、または接続するときには、以下のようにケーブルの接続および取り外しを行ってください。また、電話回線、通信回線またはテレビのアンテナ線が接続されている製品は、雷の発生時には回線の接続または取り外しをしないでください。



注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ずプラグを持って抜いてください。)
 湿気やほりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
 長時間使用しないときは、電源プラグを AC コンセントから抜いてください。

注意の注記

注意の注記は、切り傷またはやけどなどの小規模または中規模の傷害の原因となる危険を知らせます。本書で表示される注意の注記は、次のとおりです。



注意：

<4> フェーザー・ユニットは高温になります。ユニットを取り外したり、クリーニングをしたり、ユニットに触れる場合は、約5分間冷ましてください。
 ケガをしないように注意してください。



注意：

<6> 表面が高温になつていることがあります。触れる場合は約5分間冷ましてください。

危険の注記

危険の注記は、重大な傷害や死亡の原因となる可能性がある危険を知らせます。
本書で表示される危険の注記は、次のとおりです。



危険

<1-13> 雷が発生している間は、安全のため、通信ポートや電話回線やその他のコネクターの接続や切り離しをしないでください。



危険

<1-14> 通信ポート、電話回線、その他のコネクターを接続したり切り離す場合は、その前にプリンターの電源を切り電源プラグを抜いてください。

注記

電気に関する安全について

このプリンターは、危険を最小にするために国の要件に基づいてその製品が設計され製造されています。しかし、機能上の必要から高い電圧を使用し、作動時には高温になることがあるのでご注意ください。

注：日本向けには日本製電源プラグが同梱されています。電気に関する安全を理解の上、お使いください。詳しくは弊社営業員にお尋ねください。

火災に関する安全について

プリンターで使用される用紙およびトナーは燃える可能性があるため、火災を避けるための一般的な注意を払ってください。これらの注意事項には、プリンターを可燃性物質（カーテンや薬品など）から遠ざけること、換気および冷却を十分に行うこと、なるべく無人運転をしないこと、プリンターの操作訓練を受けた人が担当すること、などの一般的な注意事項が含まれます。

雷に関する安全について

雷が発生している間は、安全のため通信回線や電荷回線の導入あるいは構成変更作業はしないでください。

環境に関する情報

IBM は、使用済みの OPC ドラムを IBM に返却することができる手順を確立しています。IBM のサービスを受けている操作員は、IBM サービス技術員にドラムを渡してください。

OPC ドラムは、地域で特別な廃棄要件の対象になる場合があります。IBM の回収を利用されない場合は、地域の関連法規に従ってください。

まえがき

本書は、Infoprint 250 プリンターの操作および保守の方法を説明しています。

本書について

本書は、以下の章から構成されています。

- 1ページの『第1章 Infoprint 250 について』には、プリンターの概要が示されています。
- 14ページの『第2章 操作員の概要』では、プリンターの使用と保守における操作員の役割について概説しています。
- 17ページの『第3章 操作パネルの使用』では、操作パネルについて説明し、その使用方法を示しています。スイッチおよびライトの意味を示し、キーボードの使用法を説明しています。
- 30ページの『第4章 操作および印刷』では、通常の操作および印刷時に使用する手順について、詳しく説明しています。
- 64ページの『第5章 操作上の問題の取り扱い』では、プリンターの操作中に発生する可能性のある一般的な問題の解決方法について説明しています。
- 75ページの『第6章 プリンターの保守』では、操作員がプリンターの日常的な保守と管理に関連する作業を行うための手順をステップごとに示しています。
- 86ページの『第7章 IPDS モードの構成』では、プリンターの構成に関する情報を示し、構成の方法をステップごとに示しています。
- 111ページの『第8章 APW/APPW モードの構成』では、APW/APPW の構成に関する情報を示し、構成の方法をステップごとに示しています。
- 139ページの『第9章 用紙の詳細仕様』では、プリンターで使用できる用紙の詳細な仕様について説明しています。

用語

本書およびプリンターライブラリーで使用されている用語の定義については、165ページの『用語集』を参照してください。

表記の規則

本書では、以下のような表記法を使用しています。

- 操作パネルのメッセージに表示される語は、すべて太字体で示されています。たとえば、次のように示しています。
「カバーオープン」
- **選択**および**選択する**という用語（太字体）は、スイッチを押したり、オプションを選択したり、データを入力したりする操作を表しています。
- 操作員が使用するスイッチ、ライト、レバー、およびメニューの名前は、**太字体**で印刷されています。たとえば、次のように示しています。
「印刷」スイッチを押します。
「オペレーターホシュ」メニュー項目を**選択**します。

新しい用語は、本書で最初に定義されている箇所ではイタリック体で示してあります。たとえば、次のように示しています。

*用紙経路*という用語は、用紙が通過する経路全体を表します。

関連資料

一般

- 入手可能な資料のリストが Advanced Function Presentation; Printer Information, G544 - 3290 に記載されています。
- AFP についての詳細は、Guide to Advanced Function Presentation, G544-3876 を参照してください。
- IBM 用紙設計 解説書 ページプリンター用, G588 – 6013。
- AS/400 多機能漢字印刷ユーティリティー, SH88-5019。
- ADTS/400 文字作成ユーティリティー(CGU), SC88-5196。
- AS/400e TCP/IP 構成および解説書 V4, SD88-5013。
- AS/400 TCP/IP セットアップ V4, SD88-5016。
- APSU ユーティリティー (IPDS プリンター用), SH88-5026。
- AS/400 印刷装置プログラミング V3, SC88-5601。
- IBM 用紙設計解説書 ページ印刷装置用, G588 – 6013。

Infoprint 250

入門と計画の手引き, GA88 – 0164。

プリンター、その解説書、または関連のライセンス・プログラムに関する情報は、IBM 営業担当員にお尋ねください。